

# ハチを見かけたときの対応について

## ハチを見かけたらどうするの？

ハチは、植物の害虫である蝶の幼虫などの昆虫を捕食し、植物の受粉の手助けをするなど、自然界のバランスを保つうえで重要な働きをする昆虫です。

最近では、人間が暮らしている場所に巣を作るなど、ハチと人間が接する機会が増えたことで、刺されるなどのトラブルも起こっています。

しかし、スズメバチ以外は、本来おとなしい昆虫であり、ハチの種類と特徴を理解し、出来る限りそのままそっとしておきましょう。

## ハチに刺されないために！

- ① 巣に近づかない、棒でつついたりなどハチを刺激しない。
- ② 巣の前を急いで横切ったり、振動を与えるなど急な動作を避ける。
- ③ 黒い服は、刺されやすく、白っぽい服のほうが安全度は高い。

## ハチを駆除したい場合は！

私有地内のハチの巣駆除は、土地の所有者または管理者が自らの責任で行っていただくことになります。専門業者に依頼(有料)されるか、ホームセンタなどで駆除スプレーなどを購入し駆除してください。個人で行う場合は、市で駆除用防護服の貸し出しを無料で行っておりますのでお問い合わせください。

## 市内で見られるハチについて



### ○スズメバチ

- ・体長約17～40ミリメートル
  - ・特徴アシナガバチより大型で攻撃性が高い。
  - ・時期 4月～12月
  - ・営巣場所 樹木や家屋などの軒下、玄関先、ベランダ
- ※巣に近寄るだけで攻撃を仕掛けてくる。  
※駆除する場合には、専門業者(有料)に依頼することをお勧めいたします。



### ○アシナガバチ

- ・体長約20～26ミリメートル
  - ・特徴スズメバチよりも小型で細身、体の割に足が長い
  - ・時期 4月～12月
  - ・営巣場所 樹木や家屋などの軒下
- ※おとなしく、衛生害虫を食べてくれる益虫でもある。  
※巣を刺激しない限り、攻撃してくることはほとんどない。



### ○ミツバチ

- ・体長約13ミリメートル
  - ・特徴体は丸く、体毛がある。攻撃性は低い。
  - ・時期 4月～12月
  - ・営巣場所 屋根裏や床下などの閉鎖されたところ
- ※おとなしく、花の受粉などの手助けをする益虫でもある。  
※巣を刺激しない限り、攻撃してくることはほとんどない。

お問合せ 門真市環境水道部 環境政策課  
☎06-6902-7212 (直通)